

事務事業名	42100 大原幽学記念館管理費(活動費含む)	予算科目	会計 一般	款 10	項 4	目 11	所管課	生涯学習課	担当班	文化振興班
施策体系	基本施策 13 芸術文化の振興・伝統文化の保存 施策の展開 27 文化財の保護	根拠法令	文化財保護法、博物館法、大原幽学記念館の設置及び管理に関する条例	事業種別			<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業			
戦略事業	131 大原幽学関係資料の保護・保存	戦略事業								

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 7 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	大原幽学及び郷土の歴史・民俗等に関する資料を収集・保管・展示を行うことで地域文化の向上に寄与するため、古文書調査の実施、収蔵庫内の管理、企画展示や講座の開催を行う。【活動経費】臨時職員2名(館長・用務員)の賃金、講師や研究員の謝礼、印刷物の作成費などがある。【維持管理業務】記念館は敷地面積1,531.5㎡、延べ面積1,134.28㎡の鉄筋コンクリート地上2階建ての施設で、展示室、収蔵庫、学習室などからなっている。国指定重要文化財の大原幽学関係資料を中心とする郷土の歴史・民俗資料の保存・管理や来館者の対応のため、設備の保守・整備を行う。保守点検(浄化槽・受電設備・消防設備・エレベーター)、館内清掃、くじょう作業を含む館内環境調査、ネズミ防除を業者に委託している。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
大原幽学関係資料が国指定重要文化財となり、専門職員を擁した保存公開施設が必要となったため、平成8年3月に記念館が開館し、博物館施設としての業務が行われるようになった。	・新しく発見された古文書などがあり、国指定重要文化財の追加指定を目指して、継続して調査、研究を行っている。・令和元年12月に登録博物館となり、地域の公立博物館としての役割が求められる。	・施設利用者の方から「高齢者の使用料免除がなく不満」、「せっかく良い展示があるのにPRが足りない。地域の子どもたちにもっと利用してもらってはどうか。」との意見がある。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算) 単位:千円	
1.賃金	3,564 記念館長、用務員賃金
2.報償費	721 講師謝礼、研究員報償費
3.需用費	5,178 洗熱水費、修繕料、消耗品、印刷費、図書購入、ガパン代
4.委託料	4,491 保守(浄化槽・受電・消防・エレベーター)、消毒、ネズミ防除、清掃
5.その他	28,486 空調改修工事、旅費、役員費、使用料、賃借料、備品
② 特定財源の内訳(1年度の決算) 単位:千円	
1.国庫支出金	
2.都道府県支出金	
3.地方債	
4.その他	348 入館料
前年度増減理由	空調改修工事の実施、臨時職員1名雇用のため増

事業費	1.賃金	千円	2,685	2,759	2,809	3,564	1,956
	2.報償費	千円	852	924	912	721	985
	3.需用費	千円	4,093	6,956	4,186	5,178	7,466
	4.委託料	千円	2,213	2,021	2,049	4,491	2,065
	5.その他	千円	1,356	1,578	1,581	28,486	3,248
事業費計(A)		千円	11,199	14,238	11,537	42,440	15,720
財源	1.国庫支出金	千円					
	2.都道府県支出金	千円					
	3.地方債	千円					
	4.その他	千円	566	556	541	348	530
	5.一般財源	千円	10,633	13,682	10,996	42,092	15,190

従事職員数 常時 人 最大 人 × 日 = 延べ 人

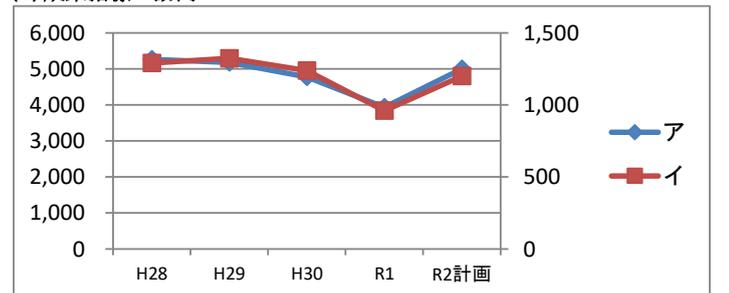
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

① 主な活動	③ 活動指標名	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
1年度実績(1年度に行った主な活動)						
・登録博物館への申請、登録 ・空調設備の改修 ・企画展の開催 ・文化財調査事業	ア 記念館開館日数	日 301	295	305	209	309
	イ 講座・企画展開催回数(延べ)	回 91	90	83	70	89
② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
対象意図 市民、観光客	ア 大原幽学記念館の年間入館者数	人 5,266	5,180	4,774	3,934	5,000
目的 記念館へ来館することにより、郷土の偉人である大原幽学の活動や業績を知ることができる。	イ 講座受講者延べ人数(学習機会をもった利用者がどれくらいいるか)	人 1,291	1,324	1,238	960	1,200
対象意図 市民						
目的 地域の歴史や文化財に対する理解が深まる。						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	成果向上余地	コスト比率		
	かなりある	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	ある程度ある	①		
普通	⑤	②		
小さい		③		
		④⑤		
		⑥		
		⑦⑧		(11)
		⑨		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標のタイプ <input checked="" type="checkbox"/> 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下 成果指標イ <input checked="" type="checkbox"/> 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下
【コメント】(低下の場合、その理由)	空調設備改修工事のため12月から3月が休館日となったため。
③ 今年度取組事項(2年度に取り組む主な事項について記載)	時期 令和2年度中 内容 登録博物館記念企画展を開催する。 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他()
	令和2年度中 登録博物館記念企画展を開催する。